


教材名	自分で作る気持ちカード	
自立活動の区分	気持ちを整える勉強: 楽しい雰囲気に取り組む。 コミュニケーションのとり方の勉強: 気持ちや考えを伝える。	
教材のねらい	・日常生活の場面について、自分の気持ちを考え、他者に伝えることができる。 ・自分がなぜその気持ちになるのか、理由を伝えることができる。	
使用した学年	高等部1年生	
教材・教具の写真		
<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">気持ちカード</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>・楽しい(うれしい)、悲しい、怒っている、困っている、ふつう(何も思わない)の5種類            ・直径約 15 cm、ラミネートフィルム加工</p> </div> </div> </div>		
使用方法		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活場面の絵や画像を見る。……………→            (けがをした、忘れ物をした、プールで泳いでいる等)</li> <li>・その場面の自分の気持ちを考えてカードを出し、見せる。</li> <li>・どうしてその気持ちなのか、伝える。</li> <li>・友達の気持ちを聞いて記録する。</li> </ul>		
教材の有効性(おすすめポイント)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が自分で5種類のカードを作ることで、表情と気持ちの種類を確認することができる。</li> <li>・課題を行うことをきっかけに、自分の生活について話すことができる生徒もいる。</li> <li>・友達の気持ちを聞いて、自分と異なる気持ちを持つ人がいることも知ることができる。</li> </ul>		
教材の工夫や改善点		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が気持ちの状態についてイメージを持ちやすくなるように、気持ちごとに色を変えた。(怒る: 赤、悲しい: 青など)</li> <li>・カードを大きくすることで見やすくなり、発表しやすくなった。</li> </ul>		
備考(材料・参考資料など)		
『自己他者の感情理解を育てる SST カード教材 気持ちチップ』 NPO フトゥーロ LD 発達相談センターかながわ 編 かもがわ出版		
おすすめしたい学年	高等部	

